

令和2年度 実施報告について

1. 瑞穂市第2次男女共同参画基本計画の主要課題

- (1) 固定的性別役割分担意識の解消に向けた啓発
- (2) 女性が能力を十分に発揮できる環境の整備
- (3) 仕事と生活を調和させやすい環境の整備
- (4) 様々な困難を抱える家庭への支援
- (5) あらゆる暴力や差別など人権侵害を防止する取組

2. 令和2年度 実施事業

(1) 講演会・研修による啓発

①ワールド・カフェ（朝日大学と共同開催予定）**（中止）**

目的：女性が継続して働くこと、結婚・出産と仕事との両立等に関する啓発など

日程：令和2年6月

対象者：朝日大学学生及び社会人のかた

②母親委員会研修会での講演会**（中止）**

目的：現役母親世代に向けた社会参画意識や自己決定力を高めるための啓発

日程：12月中旬

対象：母親委員会（小中学生の子どもをもつ母親のかたが出席される会）約50名

講師：C3R株式会社 代表取締役 黒子 智代 氏

(2) 広報による啓発（継続実施）

市内で活躍する女性の男女共同参画についての考え方をコラム形式で広報に掲載。

目的：女性に対する地域活動や職場等での積極性や参画意識の啓発

女性の働き方や生き方についてあらゆる世代への啓発

掲載月：6月 株式会社ハイビックス 代表取締役社長 高井 順子さん

9月 キャリアコンサルタント 林 亜紀子さん

11月 瑞穂市教育委員 加木屋 加緒里さん

3月 未定

(3) 企業等への啓発

市商工会を通じて、市内企業にむけた情報発信・啓発物品の配布を行う。

啓発物品（卓上カレンダー）の配布（市商工会会報11月号に同封予定、850部）

(4) その他

児童手当現況届・給付金受付会場でのパンフレット・啓発物品
配布（6月）

